

平成二十九年年度 大分県自衛隊家族会総会開催

本年一月に、長年親しみの名称「自衛隊家族会」(公益社団法人)へと変更後の始会となる平成二十九年年度大分県自衛隊家族会(会長江藤勝彦氏)の総会が五月二十八日(日)、ホルトホール大分において開催されました。

開始に先立ち、国家斉唱と殉職隊員(黙祷の後)昨年度 顕著な活動により全国自衛隊家族会会長表彰を受賞された青木良太氏(豊後高田市支部)と三浦考典氏(朝地町支部)の二名に対する表彰伝達を実施した後、二十二人に対する会長表彰が行われました。

その後、来賓を代表して大分地本長が、「創隊時の非常に厳しい」家族だ

「僅か三ヶ月足らずの間、見違えるように成長して、有意義な研修となりました。」と、感銘を述べられておりました。

研修に参加した教諭は、

「自衛官の基本的な動作を演練する基本教練を見学しました。迷彩服に身を包み、きびきびとした教子達の姿に感動され、その様子をカメラに収めたり、休憩時にお互い声掛けたりと、微笑ましい光景が見られました。」

別府駐屯地では、訓練に引き続き駐屯地資料館の見学。湯布院駐屯地では、防衛について理解を深められた。また隊員食堂で教子達と昼食を共にし、高校時代の思い出話や、入隊後の様々なエピソードを伝える等、和やかな雰囲気の中、見学を終え、それぞれ各駐屯地を後にされました。

自衛官候補生教育部隊を 高校教諭が見学

五月二十六日(金)、別府駐屯地において、今春、県内高校から入隊した自衛官候補生の教育部隊を高校教諭が見学しました。

教諭が見学した部隊は、五月三十一日(水)、湯布院駐屯地において、同見学が行われ、教諭は、久々に教子との再会を喜び、心なほ嬉しさを確認しました。

「僅か三ヶ月足らずの間、見違えるように成長して、有意義な研修となりました。」と、感銘を述べられておりました。

研修に参加した教諭は、

「自衛官の基本的な動作を演練する基本教練を見学しました。迷彩服に身を包み、きびきびとした教子達の姿に感動され、その様子をカメラに収めたり、休憩時にお互い声掛けたりと、微笑ましい光景が見られました。」

別府駐屯地では、訓練に引き続き駐屯地資料館の見学。湯布院駐屯地では、防衛について理解を深められた。また隊員食堂で教子達と昼食を共にし、高校時代の思い出話や、入隊後の様々なエピソードを伝える等、和やかな雰囲気の中、見学を終え、それぞれ各駐屯地を後にされました。

被災を最小限に... 防災パトロール参加

五月十二日から六月八日の間、県内十七市町村(豊後大野市は調整中除く)において平成二十九年大分県防災パトロールが行われました。防災パトロールとは、自衛隊・警察・国土交通省等関係機関が集まり、各市町村がピンクアップした災害危険予想地域を現地調査するとともに、検討会を開いて危険度ランクをABCの三段階評価しながら対策等について協議し、梅雨や台風等の風水害多発期に備えるものです。今年度は熊本地震からの復旧状況も確認しながら実施されましたが、自治体及び各関係機関は防災パトロールの重要性を真摯に受け止め、年々活発化されています。

大分地本は、国民保護・災害対策連絡調整官及び各地域事務所長等が参加し、過去の災害派遣時の経験を生かした視点から、積極的な危険箇所や住民避難に検討して助言発言等を行い、災害予防に努めま

大分県防衛協会総会にて 青山繁晴氏の防衛講話を実施

六月五日(月)、大分県アンスタワーホテルにおいて、平成二十九年大分県防衛協会(会長 姫野清高氏)総会が開催され、国会議員をはじめ、防衛関係者多数が参加いたしました。

併せて女性部会(会長 藤原三子氏)、青年部会(会長 渡辺一平氏)の総会も開催され、それぞれ本年度の取り組み等について認識を共有し、盛会のうちに終了しました。

総会に続き参議院議員の青山繁晴氏を講師に招いて「日本の出番、祖国は蘇る」と題する防衛講話が行われました。

青山氏は、講話の最中始ど演壇に立つ事なく聴衆者席を巡回し、幅広い人脈を生かした防衛秘話、オフレコを主軸とした内容を披露し、受講者の興味をそそりました。

受講者からは、防衛や資源等の問題に対する認識を高揚新たにすると、意識の高揚

地震時のかけ崩れ復旧状況を確認

四月十七日(月)に九重町文化センター体育館、十八日(火)に別府ビーコンプラザにおいて、航空自衛隊航空中央音楽隊(隊長 那須純一 二等空佐)によるコンサート「勇氣の翼」

このえ緑陽中学生徒との合同演奏(九重町)

大分県自衛隊遺族会による 殉職隊員慰霊祭等を支援

四月十六日(日)、大分県自衛隊遺族会大分県支部(会長 苑玉宗敏氏)主催による殉職隊員慰霊祭が大分県護国神社において実施され、不慮の事故等により殉職された陸・海・空三十柱の御霊に対して挙行され、会長以下十遺族十四名に加え、大分県隊友会副会長の豊島氏及び大分地本長が参列の執り行われました。

息子の背中を押して

「飛行機に携わることになった。そんな息子の背中を押して航空自衛隊の航空学生へと送り出した。二年の歳月が流れました。息子は今、那覇基地でF15パイロットとして南西諸島の防衛を担っています。高校時代はバスケットボールと勉強に打ち込み、真面目で優しい性格で、トになろうとは、あの時は想像もしていませんでした。」

恐らく私の知らない世界で、過酷な訓練などに耐えてきたことなと思います。が、殆ど苦勞話をしませんが、あえて私に聞こうとはしません。彼も今では一児の父親となり、幸せな家庭を築いていますが、スクランブル(緊急発進)の増加などをニュース等で見聞きする度に、親としては全く心配が

人事往来

(平成二十九年上半期)

転出

- ◎ 第七旅団司令部隊員 真内 一 等陸曹 (日田地域事務所)
- ◎ 西部方面情報隊 宇野 孝 一 等陸曹 (広報渉外室)
- ◎ 西部方面後方支援隊 自衛隊 陸曹長 飯尾 幸一 (総務課)
- ◎ 第四十一普通科連隊(別府) 陸曹長 奥野 忠之 (総務課)
- ◎ 第八航空団 宇部 修 一 等陸曹 (広報渉外室)
- ◎ 西部方面会計隊 別府 一 等陸曹 中津留 裕次 (総務課)
- ◎ 第四十普通科連隊(別府) 一 等陸曹 宇留崎 弘宣 (総務課)
- ◎ 第一後方支援隊 別府 高田 公造 一 等陸曹 (日田地域事務所)
- ◎ 佐伯地域事務所 一 等陸曹 河津 良 (日田地域事務所)
- ◎ 第四十普通科連隊(熊本) 二 等陸曹 泉 信宏 (大分募集案内所)
- ◎ 護衛艦あまき(佐世保) 二 等海曹 梶原 徳昭 (佐伯地域事務所)

転入

- ◎ 九州補給処(大分) 二 等陸曹 佐伯 晃子 (大分募集案内所)
- ◎ 自衛隊宮崎地方協力本部 一 等陸曹 古澤 秀一 (総務課)
- ◎ 自衛隊別府病院 (総務課)
- ◎ 自衛隊石川地方協力本部 一 等陸曹 藤本 美香 (援護課)
- ◎ 防衛事務官 濱田 泰臣 (募集課)
- ◎ 自衛隊佐賀地方協力本部 防衛事務官 太田 洋介 (援護課)
- ◎ 小月航空基地隊 小月 へ 二 等海曹 畑田 幸仁 (佐伯地域事務所)
- ◎ 佐世保基地業務隊から 海曹長 川野 正高 (佐世保基地業務隊)
- ◎ 別府地域事務所長 三 等陸曹 岩田 裕 (福岡駐屯地業務隊から)
- ◎ 竹田地域事務所 准陸曹 吉田 忠男 (西部方面特科隊から)
- ◎ 募集課へ 陸曹長 本田あき子 (補給統制本部から)
- ◎ 大分募集案内所へ 陸曹長 安達 幸広 (第五地対艦ミサイル連隊から)
- ◎ 募集課へ 海曹長 藤本 耕平 (呉艦隊整備補給所から)
- ◎ 総務課へ 陸曹長 加藤 毅 (幹部候補生学校から)
- ◎ 佐伯地域事務所へ 一 等陸曹 染矢 克利 (西部方面航空隊から)
- ◎ 大分募集案内所へ 一 等陸曹 藤生 哲也 (対馬警備隊から)
- ◎ 総務課へ 一 等陸曹 高山 豊則 (西部方面通信群から)
- ◎ 佐伯地域事務所へ 一 等空曹 新川 武 (第四十三警戒群から)

目指せ、自衛隊幹部・曹候補生！ 平成二十九年度各種選抜試験始まる

五月十三日(土)及び十四日(日)、一般幹部候補生の採用試験が大分県中小企業会館で実施されました。

また、昨までは九月のみで実施されていた一般曹候補生の採用試験が、本年から五月及び九月の二回の実施となり、五月二十七日(土)、大分商工会議所会館において採用試験が実施されました。

募集が厳しい中、大分地本では、昨年より志願者増と高い受験率という順調な滑り出しとなりました。

その他の試験情報は、最終頁の「各種試験日程」をご参考して下さい。

新採用期間業務隊員

- ◎ 日田地域事務所へ 募集課へ 大井 友佳
- ◎ 佐世保地方総監部から 二 等海曹 安東 健
- ◎ 援護課へ (関東補給処から) 防衛事務官 中村 隆浩
- ◎ 小月航空基地隊 陸曹長 佐藤 大輔
- ◎ 佐伯地域事務所へ 宇佐地域事務所へ 二 等海曹 安東 健

定年退官者

- ◎ 総務課管理班長 3 等陸尉 川越 秀樹
- ◎ 別府後援室長 1 等陸尉 益田 英雄
- ◎ 副部長 行(二) 目野 展也

定年退官者

- ◎ 総務課へ 2 等陸曹 正田潤一郎 (対馬警備隊から)
- ◎ 日田地域事務所へ 二 等陸曹 藤本 貴光 (西部方面対艦対戦車隊から)
- ◎ 副部長へ 防衛事務官 森田 浩美 (自衛隊石川地方協力本部から)
- ◎ 防衛事務官 高橋 真二 (自衛隊岡山地方協力本部から)
- ◎ 募集課へ 防衛事務官 前田 竜馬 (防衛事務官)
- ◎ 援護課へ (防衛事務官) 中村 隆浩
- ◎ 小月航空基地隊 陸曹長 佐藤 大輔
- ◎ 佐伯地域事務所へ 宇佐地域事務所へ 二 等海曹 安東 健

定年退官者

- ◎ 別府後援室長 1 等陸尉 益田 英雄
- ◎ 副部長 行(二) 目野 展也

定年退官者

- ◎ 総務課へ 2 等陸曹 正田潤一郎 (対馬警備隊から)
- ◎ 日田地域事務所へ 二 等陸曹 藤本 貴光 (西部方面対艦対戦車隊から)
- ◎ 副部長へ 防衛事務官 森田 浩美 (自衛隊石川地方協力本部から)
- ◎ 防衛事務官 高橋 真二 (自衛隊岡山地方協力本部から)
- ◎ 募集課へ 防衛事務官 前田 竜馬 (防衛事務官)
- ◎ 援護課へ (防衛事務官) 中村 隆浩
- ◎ 小月航空基地隊 陸曹長 佐藤 大輔
- ◎ 佐伯地域事務所へ 宇佐地域事務所へ 二 等海曹 安東 健

大分地本推薦 防衛モニター新旧交代

四月十四日(金)、任期を終了した防衛モニターに対する防衛事務次官からの感謝状の伝達・交付と、平成二十九年防衛モニターに対する委嘱状の伝達・交付式を行いました。

防衛モニターとは、二年の任期をもって自衛隊や防衛問題に関する客観的な意見や要望を伝える事を目的に防衛省から委嘱された協力者であり、大分地本から例年一名を推薦しています。

また偶然にもお二人は、高校時代のクラスメイトであり、〇十年ぶりの思い出話に花を咲かせる等、式は大いに盛り上がりました。

日田市で海自佐世保音楽隊演奏会大盛況

四月十六日(日)、日田市文化会館「パトリア」において、五年ぶり三回目となる海上自衛隊佐世保音楽隊(隊長 三 等海佐 竹内弘美氏)による「スプリングコンサート」が開催されました。

四月十六日(日)に九重町文化センター体育館、十八日(火)に別府ビーコンプラザにおいて、航空自衛隊航空中央音楽隊(隊長 那須純一 二等空佐)によるコンサート「勇氣の翼」

このえ緑陽中学生徒との合同演奏(九重町)

冬の別府湾クルージングを実施 「多目的支援艦げんかい」にて体験航海

二月二十五日(土)及び二十六日(日)、別府国際観光港において、自衛隊所属の多目的支援艦「げんかい」(艦長 平山俊弘 三 等海佐)支援の下、別府対象者等に対する特別公開及び体験航海を実施しました。

二十五日は、高生ら艦内見学やラッパ吹奏・手旗信号の展示・見学・ロープワーク体験等を行い、翌二十六日は、体験航海中の「げんかい」

別府湾を背景に乗艦者と記念撮影

特に、生まれて初めて船に乗ったという日浦恵介君(高一)は、「海から眺めた別府は綺麗だった。将来は海上自衛隊に入りたい」と入隊意欲を熱く語る等、乗艦者にとり思い出深いものとなりました。

四月十六日(日)、日田市文化会館「パトリア」において、五年ぶり三回目となる海上自衛隊佐世保音楽隊(隊長 三 等海佐 竹内弘美氏)による「スプリングコンサート」が開催されました。

中에서도招待されていた中高生約二百名の明るい笑顔や賑やかな歓声が、会場を明るく包みま

大分県自衛隊遺族会による 殉職隊員慰霊祭等を支援

四月十六日(日)、大分県自衛隊遺族会大分県支部(会長 苑玉宗敏氏)主催による殉職隊員慰霊祭が大分県護国神社において実施され、不慮の事故等により殉職された陸・海・空三十柱の御霊に対して挙行され、会長以下十遺族十四名に加え、大分県隊友会副会長の豊島氏及び大分地本長が参列の執り行われました。

県内で初！ 航空中央音楽隊による演奏会開催

四月十七日(月)に九重町文化センター体育館、十八日(火)に別府ビーコンプラザにおいて、航空自衛隊航空中央音楽隊(隊長 那須純一 二等空佐)によるコンサート「勇氣の翼」

このえ緑陽中学生徒との合同演奏(九重町)

大分県自衛隊遺族会による 殉職隊員慰霊祭等を支援

四月十六日(日)、大分県自衛隊遺族会大分県支部(会長 苑玉宗敏氏)主催による殉職隊員慰霊祭が大分県護国神社において実施され、不慮の事故等により殉職された陸・海・空三十柱の御霊に対して挙行され、会長以下十遺族十四名に加え、大分県隊友会副会長の豊島氏及び大分地本長が参列の執り行われました。

県内で初！ 航空中央音楽隊による演奏会開催

四月十七日(月)に九重町文化センター体育館、十八日(火)に別府ビーコンプラザにおいて、航空自衛隊航空中央音楽隊(隊長 那須純一 二等空佐)によるコンサート「勇氣の翼」

このえ緑陽中学生徒との合同演奏(九重町)

大分県自衛隊遺族会による 殉職隊員慰霊祭等を支援

四月十六日(日)、大分県自衛隊遺族会大分県支部(会長 苑玉宗敏氏)主催による殉職隊員慰霊祭が大分県護国神社において実施され、不慮の事故等により殉職された陸・海・空三十柱の御霊に対して挙行され、会長以下十遺族十四名に加え、大分県隊友会副会長の豊島氏及び大分地本長が参列の執り行われました。

県内で初！ 航空中央音楽隊による演奏会開催

四月十七日(月)に九重町文化センター体育館、十八日(火)に別府ビーコンプラザにおいて、航空自衛隊航空中央音楽隊(隊長 那須純一 二等空佐)によるコンサート「勇氣の翼」

このえ緑陽中学生徒との合同演奏(九重町)

大分県自衛隊遺族会による 殉職隊員慰霊祭等を支援

四月十六日(日)、大分県自衛隊遺族会大分県支部(会長 苑玉宗敏氏)主催による殉職隊員慰霊祭が大分県護国神社において実施され、不慮の事故等により殉職された陸・海・空三十柱の御霊に対して挙行され、会長以下十遺族十四名に加え、大分県隊友会副会長の豊島氏及び大分地本長が参列の執り行われました。

県内で初！ 航空中央音楽隊による演奏会開催

四月十七日(月)に九重町文化センター体育館、十八日(火)に別府ビーコンプラザにおいて、航空自衛隊航空中央音楽隊(隊長 那須純一 二等空佐)によるコンサート「勇氣の翼」

このえ緑陽中学生徒との合同演奏(九重町)

大分県自衛隊遺族会による 殉職隊員慰霊祭等を支援

四月十六日(日)、大分県自衛隊遺族会大分県支部(会長 苑玉宗敏氏)主催による殉職隊員慰霊祭が大分県護国神社において実施され、不慮の事故等により殉職された陸・海・空三十柱の御霊に対して挙行され、会長以下十遺族十四名に加え、大分県隊友会副会長の豊島氏及び大分地本長が参列の執り行われました。

津港で初の艦艇広報実施！ 数多くの市民が掃海管制艇にめざましを見学

四月二十九日(土)及び三十日(日)、中津みなとふじまのイベントとして、第一〇一掃海隊(司令 井口昌之 三 等海佐)の支援を受け、中津港にて初の艦艇広報を実施しました。

開会式において井口隊長は主催者から花束贈呈を受けた後、「中津の皆様から受けて頂けたという企画に感謝しています。是非、お越し下さい。」と挨拶し、会場下りの中高校生らが訪れた別府翔青高校吹奏楽部の生徒さんは、「演奏技術の追求として、モチベーションが上がったし、構成も、自分達が予定していた演奏会の参考になりました」と熱く感動を語っていました。

大分県自衛隊遺族会による 殉職隊員慰霊祭等を支援

四月十六日(日)、大分県自衛隊遺族会大分県支部(会長 苑玉宗敏氏)主催による殉職隊員慰霊祭が大分県護国神社において実施され、不慮の事故等により殉職された陸・海・空三十柱の御霊に対して挙行され、会長以下十遺族十四名に加え、大分県隊友会副会長の豊島氏及び大分地本長が参列の執り行われました。

津港で初の艦艇広報実施！ 数多くの市民が掃海管制艇にめざましを見学

四月二十九日(土)及び三十日(日)、中津みなとふじまのイベントとして、第一〇一掃海隊(司令 井口昌之 三 等海佐)の支援を受け、中津港にて初の艦艇広報を実施しました。

開会式において井口隊長は主催者から花束贈呈を受けた後、「中津の皆様から受けて頂けたという企画に感謝しています。是非、お越し下さい。」と挨拶し、会場下りの中高校生らが訪れた別府翔青高校吹奏楽部の生徒さんは、「演奏技術の追求として、モチベーションが上がったし、構成も、自分達が予定していた演奏会の参考になりました」と熱く感動を語っていました。